

平成30年度

都教委訪問モデルプランの案内

- ◆教職員研修センターでは校内研修用の
モデルプランを作成しました。
- ◆都教委訪問を検討する際に御活用ください。

【モデルプラン 1】	租税教育の充実に向けて
【モデルプラン 2】	消費者として自立した生徒を育むために（消費者教育）
【モデルプラン 3】	授業力の6要素と授業改善
【モデルプラン 4】	主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善
【モデルプラン 5】	読む楽しさや喜びを育む読書活動
【モデルプラン 6】	小学校理科教育の充実に向けた取組の理解と実践
【モデルプラン 7】	基礎学力の定着を図る「分かり方の特性」を生かした指導の工夫
【モデルプラン 8】	多様な教育課題に対応したカリキュラムモデルの開発
【モデルプラン 9】	「特別の教科 道徳」の指導の充実
【モデルプラン 10】	自尊感情や自己肯定感を高める教育の推進のために
【モデルプラン 11】	人権教育の効果的な推進（見直してみましよう あなたの人権感覚）
【モデルプラン 12】	いじめの未然防止、早期発見・早期対応のために
【モデルプラン 13】	特別支援教育の理解のために
【モデルプラン 14】	発達障害のある児童・生徒の理解と支援

《訪問期間》

平成30年5月21日から平成31年2月28日まで



東京都教職員研修センター

申し込み方法

1 希望するモデルプランを選び、各担当課へ御連絡ください。

- 既に、定期受付や随時受付の都教委訪問を行った学校が希望する場合は、企画課まで御相談ください。

2 1 日時を調整してください。

- 業務等の関係から、日時については御希望に添えない場合があります。次候補の日時を複数用意していただき、御相談ください。
- 訪問する指導主事等は、各担当課より御連絡いたします。

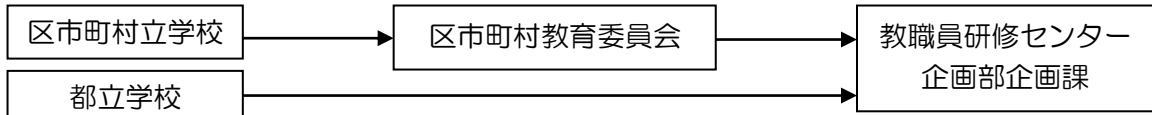
2 内容を御相談ください。

- 研修内容によっては講義の時間を短縮したり、演習・協議の時間を調整したりすることができます。

3 1 研修センターホームページから、様式「【都教委訪問】申請書」をダウンロードし、

<http://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.jp/08ojt/houmon/index.html>

2 電子メールの添付ファイルで、以下に示す宛先に送信してください。



【申請先】 教職員研修センター企画部企画課

e-mail : S0200328@section.metro.tokyo.jp

【記入に当たって】

「派遣指導主事等」は、各担当課から連絡を受けた指導主事等の所属課及び氏名を記入してください。

「受付」は、「モデルプラン」を選択してください。

「実施日時」は、各担当課と調整した日時を記入してください。

「教科・教育課題等」は、⑭(その他)を選択し、【モデルプラン1】～【モデルプラン14】のどれかを記入してください。

「申込機関等」は、「1」もしくは「2」を選択してください。

4

申し込みは完了です。

- ・訪問が効果的に実施できるよう、訪問当日まで担当課と事前に調整を行ってください。
- ・訪問終了後、様式「【都教委訪問】報告書」に必要事項を記入の上、2週間以内に、東京都教職員研修センター企画部企画課長宛に親展扱いで御提出ください。

教育課題への対応のために

【モデルプラン1】

租税教育の充実に向けて

こんなとき

- なぜ「租税教育」が必要なのか。
- 児童・生徒に税金の大切さと納税が国民の義務として重要であることを理解させたい。
- 副教材の活用方法を知りたい。
- 児童・生徒が、これからの税の在り方について主体的に考える授業がしたい。

研修内容

租税の仕組みや日本の財政の課題を中心に、税に関するトピック等を紹介しながら、学校教育での取り上げ方など授業に役立つ情報を提供します。(60分)

- ① 税の意義と役割 【講義】
- ② 財政の現状と課題 【講義】
- ③ 副教材の活用方法と授業例の紹介 【講義・演習】

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》

企画部企画課
03-5802-0268

【モデルプラン2】

消費者として自立した生徒を育むために（消費者教育）

こんなとき

- なぜ「消費者教育」が必要なのか。
- 消費者市民社会とは。
- 消費者教育の重要性は認識しているが、どのように児童・生徒に教えればよいか分からない。
- 児童・生徒に身近な消費者トラブルはどのようなものか、どのような対処法があるのか知りたい。
- 副教材としてどのようなものがあるのか、どのような活用方法があるのか知りたい。

研修内容

消費者教育推進法に明記されている「消費者市民社会(=消費者が公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会)」の考え方や、それに向けた学校における消費者教育の重要性などを中心に、消費者トラブルの具体的事例を交え、授業での消費者教育の取り上げ方など現場で役立つ情報を提供します。

- ① 学校における消費者教育の意義と役割 【講義】
- ② 消費者トラブルとその対処法 【講義】
- ③ 副教材(DVD等)の紹介及び活用方法、授業例の紹介 【講義・演習】

各学校のニーズに応じて、①～③の必要な内容を組み合わせて講座を構成することも可能です。(最短研修時間 60分)

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》

企画部企画課
03-5802-0268

教員の授業力向上のために

【モデルプラン3】

授業力の6要素と授業改善

こんなとき

- 授業を改善するための視点を知りたい。
- 児童・生徒が主体的に考える授業がしたい。
- 校内研究を活性化するための研究協議の方法を知りたい。
- 若手の授業改善に向けた助言・支援のポイントを知りたい。

研修内容

授業力の一層の向上に役立つ講義と東京教師道場等で実施している研究協議の演習を通して、授業改善を図るための実践的方法を学べます。

① 授業力の6要素

【講義】

② 授業改善を図るPDCAサイクル

【講義】

③ 校内研修の効果的な進め方

【講義・演習】

④ 授業分析の方法と研究

【講義・演習】

⑤ 授業改善のための評価

【講義・演習】

各学校のニーズに応じて、①～⑤の必要な内容を組み合わせて構成することも可能です。(最短研修時間 60分)

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》

研修部授業力向上課
03-5802-2236

【モデルプラン4】

「主体的・対話的で深い学び」 の視点に立った授業改善

こんなとき

- 児童・生徒が「主体的・対話的で深い学び」ができる授業をしたい。
- 授業の工夫や授業改善に継続的に取り組み、授業力を向上させたい。
- 実際の授業を通して、「主体的・対話的で深い学び」が実現できているのか知りたい。

研修内容

改訂された次期学習指導要領等を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」についての理解を深め、授業改善の視点や取り組み方を学べます。

① 「主体的・対話的で深い学び」の

基本的な考え方(15分)

【講義】

② 「主体的・対話的で深い学び」を実現させるための授業づくりの四つのステップ

(50分)

【講義・演習】

各学校のニーズに応じて、必要な内容を組み合わせて構成することが可能です。

(最短研修時間 60分)

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》

研修部授業力向上課
03-5802-2236

教員の授業力向上のために

【モデルプラン5】

読む楽しさや喜びを育む 読書活動

こんなとき

- 「読書活動」を充実させたい。
- 本好きな子供を増やしたい。
- 朝読書や図書委員会の活動を活発にしたい。
- 図書館を効果的に活用したい。
- 読み聞かせやブックトークなどの手法のコツを知りたい。

研修内容

読書活動を充実させるための具体的な方法について学びます。

- ① 読書活動の意義【講義】
- ② 校内における読書活動推進の在り方【講義】
 - ・朝読書、読書週間、委員会活動、読書新聞コンクール等の実践事例の紹介
- ③ 学校図書館、公立図書館との連携【講義】
- ④ 保護者・地域等、人材の活用【講義】
- ⑤ 読み聞かせ、ブックトーク等の指導の工夫の実際【講義・演習】

各学校のニーズに応じて、①～⑤の必要な内容を組み合わせて講座を構成することも可能です。

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》
研修部専門教育向上課
03-5802-0296

【モデルプラン6】

小学校理科教育の充実に向けた取組の理解と実践

こんなとき

- 問題解決型の授業は、どう組み立てたらよいのだろうか。
- 観察・実験指導において特に留意すべき内容を知りたい。
- 観察・実験で用いる器具の扱い方の留意点は何か。
- 観察・実験等に関する知識・技能について、若手教員が身に付けるべきポイントを知りたい。

研修内容

東京都の理科教育の現状と課題を踏まえた小学校理科の授業づくりや安全指導について学びます。

- ① 東京都の理科教育の現状と課題【講義】
- ② 観察・実験等における事故防止と安全【講義・演習】
- ③ 理科教育の充実に向けた実践事例【講義・演習】

各学校のニーズに応じて、①～③の必要な内容を組み合わせて講座を構成することも可能です。

対象校種

小学校・義務教育学校(前期課程)
特別支援学校(小学部)

《問合せ》
研修部専門教育向上課
03-5802-0296

教員の授業力向上のために

【モデルプラン7】

基礎学力の定着を図る「分かり方の特性」を生かした指導の工夫

こんなとき

- 多くの児童・生徒に基礎的・基本的な知識・技能などを確実に習得させたい。
- 児童・生徒一人一人の得意とする学び方や理解の仕方（「分かり方の特性」）について知りたい。
- 授業の中でどのような指導の工夫を図ればよいのか知りたい。

研修内容

平成 28 年度の教育課題研究「子供一人一人の『分かり方の特性』を生かした指導法に関する研究」の成果を踏まえ、5教科等（国語、社会、算数・数学、理科、外国語活動・外国語）について、各教科等の特性を踏まえた「分かり方の特性」を生かした指導の手だてについて講義をします。各教科等における授業改善の視点について、演習を通して理解を深めます。

- ① 研究概要 (5分) 【講義】
- ② 各教科等における「分かり方の特性」を生かした指導の工夫に関する説明 (10分) 【講義】
- ③ 各教科等における指導に関する演習 (30分) 【演習】

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校（前期課程）

《問合せ》

研修部教育開発課
03-5802-0319

【モデルプラン8】

多様な教育課題に対応したカリキュラムモデルの開発

こんなとき

- 国際教育や環境教育等、学校が抱えている教育課題が多すぎてどう対応したらよいのか困っている。
- 特色ある教育活動を実施していきたい。
- 総合的な学習の時間の年間指導計画を見直したい。

研修内容

平成 26・27 年度教育課題研究「多様な教育課題に対応したカリキュラムモデルの開発研究」の成果を踏まえ、小・中学校において多様な教育課題に対応した授業づくりや特色ある教育活動として実施できる総合的な学習活動の実際について講義・演習します。

- ① 研究概要 (50分) 又は (25分) 【講義】
 - ② 【学校必修】【学校選択】の授業づくり (40分) 【講義・演習】
- ①のみの実施も可能です。

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校（前期課程）
小学校・中学校に準ずる教育課程を編成している特別支援学校

《問合せ》

研修部教育開発課
03-5802-0319

教員の授業力向上のために・子供たちの未来のために

【モデルプラン9】 「特別の教科 道徳」の指導 の充実

こんなとき

- 「特別の教科 道徳」の趣旨や、教科化に伴い、変わることと変わらないことの内容を知りたい。
- 「特別の教科 道徳」の指導や評価の在り方について学びたい。
- 「特別の教科 道徳」の具体的な授業例等について知り、実践したい。

研修内容

平成 30 年 3 月に各学校に配布した「道徳科 指導と評価のガイドブック」を基に、「特別の教科 道徳」についての指導や評価の在り方等について、講義・演習等を通じて実践的に学びます。

- ① 「特別の教科 道徳」の趣旨を踏まえた指導と評価の在り方
(40 分)【講義】
- ② 「自己の考えを深める思考のプロセス」
(50 分)【講義・演習】

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校(前期課程)
小学校・中学校に準ずる教育課程を編成している特別支援学校

《問合せ》
研修部教育開発課
03-5802-0306

【モデルプラン 10】 自尊感情や自己肯定感を 高める教育の推進のために

こんなとき

- 自分のよさや可能性が見いだせない子供への対応について知りたい。
- 子供の自尊感情の傾向を把握する方法について知りたい。
- 子供の自尊感情が高まる各教科等の授業を実践したい。

研修内容

平成 20 年度からの教育課題研究「自尊感情や自己肯定感に関する研究」の成果を踏まえ、「自己評価シート」及び「他者評価シート」を活用して自尊感情の傾向を把握する方法や、自尊感情や自己肯定感を高める学習内容や指導方法の工夫などについて講義します。

- ① 自尊感情や自己肯定感に関する研究概要
(30 分)【講義】
 - ② 各教科等の授業実践事例
(30 分)【講義・演習】
- ※①又は②だけでも、実施可能です。

対象校種

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》
研修部教育開発課
03-5802-0306

子供たちの未来のために

【モデルプラン11】 人権教育の効果的な推進 (見直してみましよう あなたの人権感覚)

こんなとき

- 人権教育推進のための理解を深めたい。
- 人権課題について理解を深めたい。
- 人権教育に関する実践や指導事例について知りたい。

研修内容

人権教育の研修の一環として、人権教育についての基本的な考え方や人権教育に関する授業実践等について、講義や演習、ビデオ視聴等を通じて実践的に学びます。

- ① 人権教育推進のための理解
(15分)【講義】
- ② 人権教育の視点を取り入れた授業実践の紹介
(15分)【講義】
- ③ 人権に関するDVDの視聴・演習
(20分)【演習】
- ④ 日々の指導を見直し、体罰や行き過ぎた指導をなくすための留意点等
(10分)【講義】

対象校種

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》
研修部教育開発課
03-5802-0306

【モデルプラン12】 いじめの未然防止、 早期発見・早期対応のために

こんなとき

- 「いじめ総合対策【第2次】」に示された学校におけるいじめ問題に対する基本的な取組について知りたい。
- いじめの早期発見・早期対応のポイントについて具体的に理解したい。
- いじめの未然防止に向けた学校体制の在り方や保護者や関係機関との連携について知りたい。

研修内容

「いじめ総合対策【第2次】」の内容を踏まえ、「いじめ問題」の未然防止及び早期発見・早期対応のための具体的な取組について講義します。また、実際に「教員研修プログラム」の演習を通して、いじめ発見のポイントや学校組織としての対応について理解を深めます。

- ① 「いじめ総合対策【第2次】」に示された学校の取組の理解
(15分)【講義】
- ② いじめ問題への対応力を付けるための「学習プログラム」「教員研修プログラム」の内容の理解
(15分)【講義】
- ③ 「教員研修プログラム」を活用した演習
(30分)【演習】

対象校種

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》
研修部教育開発課
03-5802-0306

特別支援教育推進のために

【モデルプラン13】

特別支援教育の理解のために

こんなとき

- 特別支援教育の基礎についての理解を深めたい。
- 東京都の最新の施策について知りたい。
- 校内支援体制の構築や計画的な支援についてのポイントを学びたい。

研修内容

学校において特別支援教育を推進するために必要な制度、関係法令等の基礎的な理解を深めます。

また、各学校の実態に応じた校内支援体制の構築・計画的な支援についてのポイントを学びます。

- ① 特別支援教育の基礎 【講義】
- ② 東京都特別支援教育推進計画 【講義】
- ③ 東京都発達障害教育推進計画 【講義】
- ④ 校内支援体制の構築 【講義・演習】

各学校のニーズに応じて、①～④の必要な内容を組み合わせて講座を構成することも可能です。

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》

研修部専門教育向上課
03-5802-0296

【モデルプラン14】

発達障害のある児童・生徒の理解と支援

こんなとき

- 特別支援教育の基礎知識を学びたい。
- 発達障害のある児童・生徒の学び方を知りたい。
- 学級全体の児童・生徒に対応できるユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業のポイントを学びたい。

研修内容

特別支援教育は全ての学校で行われるものです。通常の学級の教員の皆さんも、注意欠陥多動性障害や学習障害等の発達障害の児童・生徒の指導や支援を学ぶことは大切です。

この研修では、発達障害のある児童・生徒の理解と支援方法のポイントについて学びます。

- ① 発達障害の児童・生徒の理解 【講義】
- ② 東京都発達障害教育推進計画 【講義】
- ③ 発達障害の模擬体験 【演習】
- ④ ユニバーサルデザインの授業 【講義】

各学校のニーズに応じて、①～④の必要な内容を組み合わせて講座を構成することも可能です。

対象校種

小学校・中学校・義務教育学校
中等教育学校・高等学校・特別支援学校

《問合せ》

研修部専門教育向上課
03-5802-0296